

情報収集提供業務に関しては、主要な畜産物、野菜、砂糖及びその原料作物並びにでん粉及びその原料作物の生産及び流通に関する情報について、収集、整理及び提供を行っている。令和6年度においては、農畜産物の需給動向の判断や経営の安定に資する情報等の収集及び提供に当たり、持続可能な生産システムの構築に向けた情報など、その的確な実施を図るため、調査テーマの重点化等業務の合理化を進めつつ、国内外の需給等関連情報の収集及び需給に影響を与える要因に関する調査並びにその提供等について実施した。

また、国民消費生活の安定に寄与するよう、農畜産物に関する知識の普及等、消費者の関心の高い情報を積極的に提供した。

## 1 情報の収集

### (1) 国内

価格・需給データ、需給関連の調査分析報告、優良事例及び地域情報等について、機構職員や専門調査員により収集・整理・分析した。

### (2) 海外

機構職員等による価格・需給データ、需給関連の調査分析報告及び優良事例等の調査等を基本に、国際会議等への参加による情報収集に加え、海外カウンターパート機関やコンサルタントの活用等により収集・整理・分析した。

## 2 情報の提供

### (1) 定期刊行物による提供

月報「畜産の情報」、「野菜情報」及び「砂糖類・でん粉情報」の発行による提供を行った。

### (2) ホームページによる提供

定期刊行物に加えて、「国際情報コーナー」において定期刊行物での情報発信を補完する「海外情報」などについて随時情報提供を行ったほか、年報「畜産」、「国内統計資料」及び「海外統計資料」への掲載による提供を行った。

### (3) メールマガジンによる提供

メールマガジンの利用者に対し、各情報誌の発行情報、海外情報、需給関連情報、a l i cセミナーの開催案内などを定期的に配信した。

また、農畜産業に携わる事業者や団体がメールマガジンに事業広告を掲載する機会を提供し、令和6年度は2者の広告主を得て配信した。

### (4) 講演依頼による提供

外部からの講演依頼に応じて、国内外における農畜産物の生産、流通、需給動向などに関する情報等について、提供を行った。

## 3 主要な提供テーマ

### (1) 畜産

ア 収益性向上や所得確保等

- ・地域と連携した都城ミートツーリズムの取り組み
- ・卵アレルギーに不自由のない世界の実現に向けて

- ～ゲノム編集技術を活用したアレルギー低減卵の研究～
- ・ 飲用乳（L L牛乳・チルド牛乳）輸出への取り組み
- ～よつ葉乳業株式会社におけるアジア諸国への輸出策～

#### イ 労働力の確保や作業の効率化等

- ・ 沖縄県内初の団地牛舎の活用による担い手確保の取り組み
- ・ ニュージーランドの酪農後継者育成の取り組み
- ～シェアミルクカーとその近年の動向～
- ・ 黒毛和種のICT活用型匂いセンサーを用いた超早期妊娠鑑定技術の開発

#### ウ 畜産物の生産資材等

- ・ 「飼料国産化から地産地消へ向けた農商工連携～山口県「山口市子実コーン地域内循環型生産・出荷協議会」」
- ・ 「エコフィードで「キクラゲ牛」のブランド確立を目指す～離島で新規就農した肉用牛繁殖農家の歩み～」
- ・ 「肉用牛繁殖経営の経営内放牧はいかに広がるのか？～栃木県塩谷南那須地域の事例から～」

#### エ 諸外国における畜産物の生産・流通

- ・ 米国酪農経営の動向と乳価形成について
- ・ EU離脱後の英国における畜産関連農業政策などの動向
- ・ 中国の肉牛産業を取り巻く状況と牛肉消費拡大の方向

#### 【国内特集号】 みんなで取り組むスマート畜産

- ・ 畜産におけるDXの可能性
- ～持続可能な家族経営のために～
- ・ 宮崎県の畜産におけるスマート農業技術に関する取り組み状況
- ・ 持続可能な飼料輸送体制を構築するためのDX
- ～「三方よし」の飼料残量確認システム～

#### 【海外特集号】 諸外国におけるアニマルウェルフェア（AW）の現状と課題

- ・ 米国のアニマルウェルフェアをめぐる情勢と業界団体などにおける取り組み
- ・ EUのアニマルウェルフェア関連規制の現状と見直しの方向性
- ・ ニュージーランドにおけるアニマルウェルフェア政策の変遷と新たな展開
- ～行政の役割とは何か～

### （2）野菜

#### ア 加工・業務用野菜の供給体制の強化や需要拡大等

- ・ 青果物卸売業者によるカット野菜事業の展開
- ～岡山県倉敷市の倉敷青果株式会社を事例に～
- ・ 病院給食における地産地消の推進～野菜の場合～
- ・ 空飛ぶ野菜 鮮度保持と物流問題を空陸一貫輸送による流通トータルコーディネート

ートで解決  
～株式会社日本産直空輸の取り組み～

イ 所得確保や収益性向上等

- ・儲かる農業都市ふかや  
～アグリテック集積戦略DEEP VALLEY（ディープバレー）の取り組み～
- ・持続可能な環境保全型農場の実践を目指して  
～ローソnfarm鹿児島の取り組み～
- ・キャベツ栽培軽労への取り組み  
～生育診断アドバイスシステムと収穫支援機械の開発～

ウ 労働力の確保や作業の効率化等

- ・機械のシェアリングによる露地野菜の産地化  
～作業受委託を中心に～
- ・ボランティア・ボラバイトで労働ピーク時の労働力確保と交流人口拡大を進める  
飛騨古川池田農園
- ・木質バイオマス発電と次世代型施設園芸を組み合わせた地域密着型農業  
クラスターの取り組み

【特集号】「国産冷凍野菜」の拡大に向けて

- ・国産野菜シェア奪還プロジェクトのご紹介
- ・冷凍野菜の魅力と国産冷凍野菜に期待すること
- ・「地産地工」の強みを生かし、熊本県産冷凍ほうれんそうを生産  
～熊本大同フーズ株式会社～
- ・これからの冷凍野菜  
～「国産冷凍野菜」の拡大に向けて～

(3) 砂糖・でん粉

【砂糖・でん粉共通】

ア 持続可能な生産

- ・地域のサトウキビ生産を支える生産者  
～高齢農家の営農負担を軽減「株出しサービス」の取り組み～
- ・サツマイモ基腐病のまん延防止に向けた取り組み  
～土壌還元消毒と蒸熱処理でかんしょを守る！～
- ・ブラジル砂糖産業の現在と未来  
～砂糖とエタノールの二本の柱に～

イ 生産・物流の効率化

- ・てん菜を飼料に  
～輪作体系維持に向けた次世代型の耕畜連携～
- ・AIを活用した「ばれいしょ異常株検出支援システム」の開発

- ～種ばれいしょ生産の軽労化から担い手不足解消へ～
- ・ビレットプランタ植え付けで省力化へ
- ～鹿児島県奄美地域におけるケーンハーベスタ採苗向け種苗生産技術～

【砂糖】糖類の利用促進

- ・新たな切り口から、新しい「ようかん」の開発へ
- ～災害食にようかん?! スポーツにようかん?!～
- ・ガムを「噛むこと」によるさまざまな作用
- ・スポーツと糖質
- ～アスリートの基本の食事～

【特集号】製造工場の課題解決に向けた取り組み

- ・操業期間の違いを生かして、働き手確保へ
- ～北海道と沖縄県の製糖工場における人材相互交流の取り組み～
- ・精糖工場で働く外国人労働力：彼らの横顔、受け入れ、送り出し研修
- ・土幌町でん粉工場の運営効率化と物流対策
- ～でん粉の安定的な生産・流通に向けて～
- ・製糖工場から地域環境への配慮に最善を尽くす
- ～新光糖業株式会社におけるゼロ・ミッションの取り組み～

4 広報活動

(1) 消費者との意見交換会

中期計画において、「消費者等への情報の提供については、国民消費生活の安定に寄与するとともに機構の業務運営に対する国民の理解を深める観点から、消費者等の関心の高い農畜産物や機構の業務に関連した情報を積極的に分かりやすい形で発信するため、消費者等との意見交換会等を通じた双方向・同時的な情報や意見の交換を行うことにより、農畜産物や機構業務に関する消費者等の理解の促進を図る」とされていることを踏まえ、以下のとおり消費者との意見交換会を実施した。

開催日	分野	内 容 等
令和7年 2月18日 (火)	畜産	「牛乳乳製品の正しい理解を通じた消費・需要の確保・定着」をテーマに、女子栄養大学教授上西 一弘氏による基調講演を行うとともに、当機構が実施する酪農部門に係る事業の説明をJミルク及び機構から説明した。続いて、柿澤牧場の柿澤美里氏、インフルエンサーであるミルクマイスター 高砂氏、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会の大道不二子氏を加えたトークセッションを行った。その後、参加者である消費者との双方向の意見交換会を実施し、酪農に関する消費者への理解促進を図った。

(2) 広報 web マガジンの発行、「消費の道しるべ」への記事掲載及びセミナーの開催

機構の各業務や業務を通じて得られた様々な情報について、広報活動をはじめとした様々な手段・方法で広く発信し、国民の皆様を知っていただけるよう、広報 web マガジン「alic」を発行するとともに、alicセミナーを開催した。

また、一般財団法人消費科学センターが発行する「消費の道しるべ」に、消費者の関心が高いと考えられる事項についての記事を掲載した。

ア 広報 web マガジン「alic」の発行

発行月	主な掲載内容
令和6年5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ alic だより 野菜需給情報等交換会を開催しました</li> <li>・ alic だより 全国食肉学校卒業式で理事長賞を授与</li> <li>・ alic セミナー 豪州における近年の飼料穀物需給動向と見通し ほか</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ alic だより 「第48回沖縄県さとうきび競作会表彰式」にて理事長賞を授与</li> <li>・ まめ知識 「半世紀ぶり」の追加で脚光を浴びるブロッコリーを深掘り！</li> <li>・ まめ知識 生産資材高騰とは？ ほか</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ この人に聞く 中国の食品安全と日本製品の今 ～前編～</li> <li>・ まめ知識 (砂糖と防災) カンパンに氷砂糖が入っているワケ</li> <li>・ alic だより 子どもたちが砂糖で作るシュガークラフトに挑戦！ ほか</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ この人に聞く 中国の食品安全と日本製品の今 ～後編～</li> <li>・ REPORT 世界8カ国のアメ・ガム・グミを食べる頻度とその理由</li> <li>・ alic だより 「澱粉研究交流会～農研機構の澱粉研究最前線～」が開催されました ほか</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 寄稿 那須塩原市の「ミルクタウン戦略」～ミルクでつなぐまちづくり～</li> <li>・ まめ知識 (砂糖と防災) カンパンに氷砂糖が入っているワケ</li> <li>・ alic だより 第15回全国和菓子甲子園、優勝は安房拓心高校の「食突モ～進」に決定！ ほか</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まめ知識 食料・農業・農村基本法が四半世紀ぶりに改正されました</li> <li>・ まめ知識 消費の責任、食の選択、「食生活・ライフスタイル調査～令和5年度～」(農林水産省)から思うこと</li> <li>・ alic セミナー 日本産和牛の米国向け輸出動向と輸出拡大に向けた取組 ほか</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ この人に聞く 夏でも焼きいもの時代 ～さつまいも(かんしょ)の可能性を探る～</li> <li>・ まめ知識 「スポーツと糖質～アスリートの基本の食事～」のご紹介</li> <li>・ キッズコーナー ベジ探(べじたん)を使って自分の住んでいる県の農業を「調べる」「知る」をやってみよう！ ほか</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 寄稿 今こそ地域の牛乳に大注目。ご当地牛乳の魅力再発見。</li> <li>・ この人に聞く「ブラウンチーズ」が熱い！～栄養豊富なホエイの魅力を探る～(前編)</li> <li>・ REPORT 消費者にアニマルウェルフェアの取り組みをアピールするドイツ政府と業界のラベル表示制度について ほか</li> </ul>
令和7年1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ この人に聞く 人がつながる酪農 ～見て、来て、触って、食べてみて！～柿澤牧場(茅ヶ崎市)</li> <li>・ この人に聞く「ブラウンチーズ」が熱い！～栄養豊富なホエイの魅力を探る～(後編)</li> <li>・ 業務関連情報 地域の特色ある肉用牛生産の推進を図るための取り組み ほか</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ この人に聞く 北海道産でん粉原料用ばれいしょ生産振興の取り組みについて</li> <li>・ まめ知識 「西の牛、東の豚」説は本当なのか？～お肉の地方別購入数量ランキングとご当地グルメ～</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>alic セミナー EU および英国の農業関連政策の最近の動向 ほか</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>まめ知識 脱脂粉乳は地味だけど、国内の生乳需給で大事な存在</li> <li>業務関連情報 第8回和牛甲子園が開催されました &lt;みらいにつなぐ高校牛児の輪&gt;</li> <li>alic だより 札幌事務所から：第31回馬鈴しょ及びでん粉講習会 ほか</li> </ul>
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>この人に聞く 消費者が気になる牛乳・乳製品とは～消費者の声に答えたい～</li> <li>まめ知識 アニマルウェルフェアについて～みんなで受け止め、家畜に寄り添う～</li> <li>alic だより 豪州食肉家畜生産者事業団（MLA）との定期情報交換会議の開催について～豪州のトレーサビリティ制度の現状報告もあわせて～ ほか</li> </ul>

イ alic セミナーの開催（動画配信による開催）

実施日	テーマ
令和6年8月15日 ～9月13日	日本産和牛の米国向け輸出動向と輸出拡大に向けた取組 （独）日本貿易振興機構 ニューヨーク事務所 岡田 卓也 氏
令和6年11月22日 ～12月23日	EU 及び英国の最近の農業政策の動向について （独）日本貿易振興機構 ブリュッセル事務所 前田 昌宏 氏
令和7年1月21日 ～2月20日	豪州におけるアニマルウェルフェアの現状と今後の見通し （独）日本貿易振興機構 シドニー事務所 渡部 卓人 氏

ウ 「消費の道しるべ」への掲載

掲載月	掲載内容
令和6年 8月	調査訪問した産地より、「美味しい」野菜の現場をご紹介します ～野菜ブック好評発売中！ （野菜業務部）
10月	でん粉の動画を配信しています （特産業務部）
12月	国内の豚肉生産と養豚経営への支援について （畜産経営対策部）

(3) SNSを通じた情報の提供

機構の業務活動について広く消費者等の理解を得るとともに、機構の認知度を向上させるツールとして、SNS（フェイスブック、インスタグラム及びYouTube<alic channel>）による農畜産業に関するイベント開催の周知及び報告や農畜産業に関する豆知識等の情報発信を行った。

（令和6年度新規発信実績）

- ・フェイスブック : 151本
- ・インスタグラム : 153本
- ・YouTube (alic channel) : 24本

#### (4) ホームページバナー広告の掲載

農畜産業及びその関連産業の発展に資するため、これらの業種に携わる事業者又はその構成する団体がホームページにバナー広告を掲載する機会を提供し、令和6年度は9月までは5者、10月以降は4者（全者通年）の広告主を得た。